

2025 年 10 月 29 日

『済生会川口乳児院』建て替え支援として 100 万円を寄付 コープみらいと済生会が「誰ひとり取り残さない社会」の実現へ連携

生活協同組合コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、代表理事理事長:熊崎 伸、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、10 月 28 日(火)、社会福祉法人恩賜財団済生会(本部:東京都港区、理事長:炭谷 茂)が運営する『済生会川口乳児院』(埼玉県川口市)の施設建て替えを支援するため、寄付金 100 万円を贈呈いたしました。

『済生会川口乳児院』は、1979 年の開設以来 46 年ぶりとなる老朽化に伴う全面的な建て替え工事を進めており、2026 年 5 月の完成を目指しています。今回の寄付は、2023 年にコープみらいと済生会が締結した『インクルーシブ社会の実現に向けた連携協定』に基づいたものです。

コープみらいはこのほか、『川口乳児院』建て替えのクラウドファンディング周知にも協力しており、県内 39 店舗でのポスターの掲示、主催イベントや広報誌などでの PR を行っております。

コープみらいはこれからも、組合員や地域で活動する皆さまとともに、「誰ひとり取り残さない」社会の実現に向け取り組んでまいります。



10 月 28 日にコープみらい本部(さいたま市南区)で行った寄付金贈呈式。
左から、コープみらい・熊崎伸理事長、済生会川口乳児院・八木橋克美院長

登壇者のコメントは以下の通りです。

【済生会川口乳児院 院長 八木橋 克美】

「済生会川口乳児院では、職員が24時間365日体制で幼い命を守り、育んでいます。新施設は、現在よりも広く、安全性を高めたうえで、家庭に近い温かい環境で生活できるよう設計されます。しかし、こうした暮らしは一般家庭では当たり前のもの。だからこそ私たちは、乳児たちが少しでも家庭に近い生活を送れるよう、職員一同力を合わせて新しい乳児院をつくり上げていきます。そして今回の建て替えを機に、より多くの皆さまに乳児院の役割と存在を知っていただければ幸いです。今後もぜひ温かいご寄付をお寄せいただければありがたいと思います」

【生活協同組合コープみらい 代表理事理事長 熊崎 伸】

「乳児院は地域社会になくてはならない大切な施設です。連携協定に掲げた『子育て支援に関する取り組み』が、寄付という具体的な支援につながったことを大変うれしく思います。私たちにできるのは、この支援に加えて組合員の皆さまにクラウドファンディングへの参加を呼びかけ、多くの方に乳児院の活動を知っていただき、ご協力をお願いすることです。新しい乳児院の開設を心より楽しみにしております」

生活協同組合コープみらい 概要

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5
【代表理事理事長】熊崎 伸(くまざき しん)
【組 合 員 数】387 万人 ※2025 年 10 月 20 日現在

【総 事 業 高】4,334 億円 ※2024 年度
【事 業 エ リ ア】千葉県、埼玉県、東京都
【ホ ー ム ペ ー ジ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>

